

2021年度指定管理者施設管理評価シート

施設名称		忠岡町スポーツセンター			
指定管理者の名称		コパン・ゼット共同事業体	指定期間	2019年4月 ～2039年3月	
施設設置目的		市民のスポーツ振興と住民相互の交流を図り、健康で文化的な住民生活の向上に寄与すること			
主な実施事業		温水プール、トレーニングジム、スタジオの管理運営			
収支の推移（単位：千円）					
区分		2019年度	2020年度	2021年度	
収入	指定管理料	2,616	2,640	3,740	
	料金収入等	45,004	21,813	26,291	
	自主事業収入	26,086	15,836	24,876	
	その他	0	12,260	3,734	
支出	指定事業費	79,550	57,356	62,386	
	うち人件費等	34,618	23,613	25,216	
	うち再委託費	5,829	7,106	6,753	
	自主事業費	—	—	—	
収支		-5,844	-4,807	-3,743	
①サービスの履行の確認	評価項目	評価基準		自己評価	所管評価
	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。		A	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。		A	A
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。		A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に町の承認を受けており適切である。		S	S
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。		S	S
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。		S	S
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守しているか。		S	S
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。		S	S
	情報公開管理記録	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされているか。		S	S
		協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。		S	S
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。		S	S
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		S	S
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を町に提出している。		A	B
		町、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		S	S
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。		A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。		A	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、町に報告を行った。		A	A		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		S	S	

②サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	S	S		
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	S	S		
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	S	S		
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	S	S		
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	S	S		
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	A	A		
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	A	A		
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	S	A		
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	S	S		
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	S	S		
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	S	S		
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	S	S		
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	S	S		
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	S	A		
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	要望、苦情等を整理し、遅滞なく町に報告している。	S	A			
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	A			
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	C	C			
③サービスの安定性の評価	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え適切に経理事務を行っている。	S	S		
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	C	C		
	経費削減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	S	S		
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	C	C		
評価	S（水準以上）	仕様書等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。				
	A（適正）	仕様書等の水準を満たす管理が行われている。				
	B（一部課題あり）	仕様書等の水準を満たしているが、一部に課題がある。				
	C（水準未滿）	仕様書等の水準を満たしていない。				
評価の観点		評価	評価の観点	評価	評価の観点	評価
①サービスの履行の確認		A	②サービスの質の評価	A	③サービスの安定性の評価	B
総合評価 良好 妥当 一部要努力 要努力						
評価		説明			前年評価	
妥当		今後の施設運営のための提案等サービス向上に取り組むことで利用者数の維持につなげるなど、適正な管理運営がなされている。			妥当	
前年度評価結果を受けた対応と今後の課題等						
前年から繰り返される新型コロナウイルス感染症の感染防止措置とそれに伴う利用抑制心理が働く中で、安全性の確保と利用者数の回復を並行して目指すという非常に難易度の高い運営となりました。感染対策を適切に行いながら、子どもスクールの新規開講や団体利用の獲得など利用者確保に努めました。一方で、休業や時短営業が続き、利用料収入が計画を大きく下回ったため、収支は3年連続の赤字となっています。今後も新型コロナウイルスの影響は残りますが、利用者の獲得や利用料金の見直しを行うことで収支改善に努め、安定して高いサービスを提供できる施設を目指します。						